

「情報公開文書」

下記臨床研究は「高知医療センター研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性がありますますが、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、ご了承の有無が今後の治療等に影響することはありません。

研究課題名： S状結腸憩室炎に伴う結腸膀胱瘻に対する腹腔鏡手術の治療成績の検討

1. 研究の対象

2010年1月1日 から 2022年12月31日 までの間に、S状結腸憩室炎、結腸膀胱瘻と診断され当院で腹腔鏡手術を施行した患者。

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2026年12月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的：下記の診療情報等を利用し、S状結腸膀胱瘻の治療成績について解明することを目的とした研究を実施するため、治療内容、治療経過を検討するために、消化器外科で治療された患者さんを対象としたデータベースを作成して、患者さんの治療や治療経過の実態を把握するとともに治療方針に関する指針を提案します。

方法 この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・診療情報等：診断名、年齢、性別、手術時間、病理検査結果、治療経過
- ・試料：なし

5. 研究組織

共同研究機関は、上記の情報を共同研究実施のため研究責任者に対して提供します。

主な提供方法は電子的配信とします。本研究で使用する情報は、患者さんの診療情報から氏名、生年月日、カルテ番号などの個人情報を削除した状態で、各共同研究機関から主管施設（東海大学医学部）に提供されます。研究事務局では、保管責任者が責任をもって、加工されたデータが外部に漏れることがないように厳重に保管・管理します。また、廃棄を行う際は、復元不可能な状態に処理して廃棄します。

研究責任者名

東海大学医学部 外科学系 消化器外科学 教授 山本 聖一郎

共同研究機関 5機関

北里大学病院 下部消化管外科 主任教授 内藤 剛

東京大学 腫瘍外科 教授 石原 聡一郎

平塚市民病院 消化器外科 主任医長 本郷 久美子

藤沢市民病院 外科 主任部長 山岸 茂

高知医療センター 消化器外科・一般外科 医長 稲田 涼

研究協力機関

腹腔鏡下大腸切除研究会会員施設 236施設 (<https://www.jslcs.jp>)

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

高知医療センター 消化器外科 一般外科 (電話：088-837-3000) 稲田涼